

令和7年度 歴史総合, 日本史探究 一般選抜A日程 (2月4日)

(解答番号1 ~ 40/あ~お)

解答番号	解答	解答番号	解答	解答番号	
1	2	22	1	あ	記述式
2	4	23	2	い	記述式
3	2	24	3	う	記述式
4	4	25	4	え	記述式
5	4	26	4	お	記述式
6	1	27	2		
7	3	28	1		
8	1	29	1		
9	3	30	3		
10	1	31	4		
11	2	32	3		
12	4	33	4		
13	1	34	1		
14	4	35	2		
15	2	36	3		
16	2	37	2		
17	1	38	4		
18	1	39	4		
19	3	40	3		
20	2				
21	4				

あ

「律」で刑法、「令」で行政などの法律について規定することで、天皇中心の政治を目指したから。

皇室を中心とする貴族階級が全国の人民と土地を統治するために、中央官僚組織を設けた。

い

御恩とは、将軍が御家人に対して与える恩恵、奉公とは御家人が将軍に対して行う奉仕義務を意味する。

この関係は、将軍と御家人が双務契約的な主従関係を形成し、御家人制を鎌倉幕府の軍事的な基盤として成り立った。

う

大名から名目的な知行地を給付されてはいるものの、知行地を給付された家臣は、土地と農民に対する個別的・直接的な支配権はまったく認められず、藩庫に収納された蔵米を知行高に応じて支給される江戸時代独自の知行形態。

江戸時代の知行制は、(1)地方(じかた)知行制、(2)蔵米知行制、(3)非知行の三つの形態に大別される。

え

織機の機械化が進み、水力や蒸気機関を動力源とする紡績機が現れ、多くの労働者は職を失った。技術革新による機械導入が高賃金の熟練労働者の失業と、不熟練の労働者の酷使や深夜までの労働等の労働環境の悪化を生んだ。

お

ドイツは第一次世界大戦で敗戦し、多くの影響を受けた。帝国の解体、領土の喪失、賠償金の支払い、軍事の縮小、革命の発生が相次いだ。次第にナショナリズムの思想が芽生えファシズムが台頭し、第二次世界大戦に突き進んだ。